

第1回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 平成26年12月15日(月) 17:00-18:30
2. 開催場所 タスビル3F「絢」会議室
3. 委員出席 委員総数 : 6名
出席委員数 : 6名
出席委員 : 番組審議委員会会長 勝見 英一郎
番組審議委員会副会長 齋藤 喜内
番組審議委員 塚田 弘一
番組審議委員 寺嶋 宏武
番組審議委員 村田 裕子
番組審議委員 谷澤 秀一
放送事業者側出席 黒澤栄(代表取締役)
木村英一(統括部長)
高石仁光(番組制作ディレクター)

4. 議題

- (1) 代表者挨拶
- (2) 御審議
- (3) その他

5. 議事の概要

- (1) 開会
- (2) 代表者挨拶 黒澤 栄
- (3) 御審議
 - ① 番組の内容、構成について「おらんだの昼ひるらじ」平日12時-14時 生放送
 - ② パーソナリティについて
 - ③ その他全般感じたことについて
 - ④ インタビュー番組について
 - ⑤ その他

6. 審議内容

① 番組の内容、構成について

(齋藤委員)

- ・時間枠については、ある程度固定されている方が良い。番組の次回予告があると良い。

(谷澤委員)

- ・地域の情報が茶の間に入ってきた感じがする。若い人の関心もある。

- ・スポンサーCMが同じなので、もっとCMを獲得して多様にする必要がある。

(塚田委員)

- ・「おらんだ婆ちゃん…」のコーナーは感心して聴いている。

(村田委員)

- ・ほのぼのとして田舎らしいのが良い。
- ・すでに終わったイベントの紹介が流れたので注意してほしい。
- ・「長井市のお知らせ」は専門用語が多いと分かりづらい。噛み砕いて分かりやすくしてほしい。「おらんだ婆ちゃん…」は良い。
- ・お昼の音楽は、年配の方に合わせた曲があった方が良い。「本音でホンね」は内容に変化がほしい。

(寺嶋委員)

- ・ランチミュージックのコーナーで、曲名だけでなく、その曲に関わる話題も紹介すると良い。
- ・「おらんだの情報コーナー」は地域密着が良い。

(勝見会長)

番組の内容や構成については、短期間のうちに、よく工夫し、つくり上げられている。その上で、いっそうの工夫を取り入れ、良い番組づくりをしていただきたいということを審議会の意見としたい。

②パーソナリティについて

(齋藤委員)

- ・方言が長井らしさになっていて良いと思う。ただ、方言だけの話は聴きにくいので、大切な内容は標準語で話した方が良い。
- ・男性パーソナリティを増やす必要があるのでは。
- ・パーソナリティの主張が強くないように。ラジオだけに、聞き流せるぐらいが丁度良い。
- ・パーソナリティが育っていくために、研修を充実してほしい。

(谷澤委員)

- ・安心して聴ける時とそうでない時がある。

(塚田委員)

- ・パーソナリティにはユニークさがあっても良いと思う。

(寺嶋委員)

- ・コメントの内容の質を心がけて。
- ・笑い声が強かったり、語尾を伸ばすなど、聞きづらいことがある。アナウンサーとし

での勉強をしてほしい。

(勝見会長)

番組の良し悪しはパーソナリティに依るところが大きい。個性はあっても良いが、強く出ると聴きにくくなる。会社として、パーソナリティの研修の充実を図っていただくことを審議会としての2番目の意見としたい。

③インタビュー番組について

(齋藤委員)

- ・インタビューの場面で、話題が繋がらない時がある。
- ・情報は質が大切であり、取材時は事前に調査し、より深く伝えるようにしてほしい。

(塚田委員)

- ・ある店を訪問したのに感想だけで帰ってしまうことがあった。取材先から感謝されるような取材にして欲しい。事前調査して、より深い取材を目指して欲しい。

(勝見会長)

訪問インタビューの時は、事前調査して質問事項などを準備し、質の高い内容を目指していただくことを審議会の3番目の意見としたい。

④その他

(齋藤委員)

- ・“おらんだ”の意味について、ラジオでもっとふれて欲しい。

(塚田委員)

- ・ラジオを聴いてない人もまだまだいるので、もっとPRを。

(村田委員)

- ・災害があったら(サイレンがなったら)ラジオを聴くということを定着させてほしい。

(寺嶋委員)

- ・停電があったが、そういった緊急事態についてもなんとか対応できないだろうか。

7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

(1) パーソナリティ会議の開催 (実施日:平成26年12月27日)

パーソナリティ全員参加し、以下の点について、話し合い研修をもった。

- ・審議会の答申または意見内容を説明報告し、認識した。
- ・話し方や放送前や取材前の準備等について、再認識した。

(2) 番組構成の再検討（実施日：平成27年1月5日より対応）

- ・各生放送について番組構成を見直した。

8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：平成27年1月13日

7. その他参考事項

次回の放送番組審議会日程について

- ・平成27年1月は休会とする。
- ・平成27年2月16日（月）18時～ タス会議室